

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 712

政策体系	13	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 2. 公民館 現年		
事業名	講座開講事業				
細事業名	講座開設事業				
				評価表作成者	教育委員会 社会教育課

## 1. 事業の概要

実際生活に即する教育・学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上・健康増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進を目指す。  
公民館講座開講事業の企画・運営及び各種事業・講座の開設

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

生涯学習拠点施設の充実。

### ②事業を実施する必要性

参加者の学習意欲を高め、多くの人及び団体が「つどろ・まなぶ・むすぶ」を実践できる講座開設や情報提供をすることにより、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	7,619	4,832	3,724	2,634	2,510	3,230	3,230
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	1,529	1,453	1,243	802	995	1,050
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,090	3,379	2,481	1,832	1,515	2,180
職員等の従事人員	人/年	—	1.77	1.90	1.80			
人件費	千円	—	8,147	8,307	8,025			
事業費総額	千円	—	12,979	12,031	10,660			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

講師謝礼	834,070円
公演運営委託	922,500円
映画フィルム使用料	401,100円（3本上映）

## 5. 事業結果の概要

- ・高齢者(女性)講座
- ・各種成人講座
- ・親子(子育て)講座
- ・映画上映
- ・文化芸術公演(美山)
- ・巡回講座 他

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

公民館・類似施設（4館）は地域特性を活かした講座開講ができた。  
講座等を通して住民の交流が図れ、「つどう」講座開催をし、生活に向き合った「まなび」を実践する講座及び人と人を「むすぶ」場作りが実践できた。  
今後、市民協働の中で人材を発掘しながら人材活用を積極的に行う必要がある。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

・公民館及び類似施設（4館）における地域特性を活かした講座開講ができた。  
・講座や社会教育事業により市内住民の交流が図れ、人と人・人とグループが「つどう」講座を開催し、生活に向き合った「まなび」を実践する講座及びこれらを「むすぶ」場づくりが実践できた。  
・市民協働の中で人材活用などをより積極的に行う必要がある。

##### ■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
公民館及び類似施設（4館）における地域特性を活かした講座開講  
②当該事業のアピール事項  
講座や社会教育事業により市内住民の交流が図れ、人と人・人とグループが「つどう」講座を開催し、生活に向き合った「まなび」を実践する講座及びこれらを「むすぶ」場作りが実践できた。  
③反省点、今後の展開・方向性等  
限られた人員での講座運営を今後いかに進めていくことができるかが課題。